

育成だより

第34号

平成24年7月14日

貝塚中学校区
青少年育成委員会

「絆」は挨拶から

貝塚中学校区育成委員会

会長 日暮 規夫

桜の季節からまさしく初夏となり、新学期も早3ヶ月が経過したところです。諸先生方のご指導のもと、中学校・小学校では体育祭を始め種々の行事等が計画通りに執り行われ、子供達の登下校等の姿が活気に満ち溢れ、清々しく感じられます。

平成24年度の貝塚中学校区の育成委員も5月に千葉市長から63名が委嘱を受け、新役員のもと、『地域住民の青少年問題に対する共通認識を深め、地域における青少年問題関係機関・団体の相互の連絡調整を図りながら地域ぐるみで青少年の健全育成活動を総合的に推進する』を活動方針に掲げスタートいたしました。

昨今の社会状況を見ますと、家庭内暴力・引きこもり・脱法ハープ等に係る事件が毎日、テレビや新聞で報道されており、また、街頭等でも通り魔や過度な広告など子供達を取り巻く環境も決して安全・健全ものではありません。

子供達には地域環境を整備・改善する力はありません。

私も大人が一丸となって「学び・活動し易い」環境を整えることが責務ではないでしょうか。地域の方々の力が必要です。

東日本大震災から1年と数ヶ月が経過しましたが、復興には程遠いものがあります。助け合い、協力しあい一日も早い

地域再生を切に願うものですが、一人一人の力には限りがあります。「絆」という言葉。そして、「人」はどちらが欠けても成り立つものではないことを改めて痛感いたしました。人との係わりは大人も子供も言葉から、まずは「一声、挨拶から」、動物にはない人間に与えられた「宝」です。子供達の「清く・正しく・美しく」「明るく・楽しく・元氣よく」そんな容姿を目指し、地域ぐるみで青少年の健全育成活動を推進してまいります。ご協力をお願いいたします。

生徒の元氣は地域の元氣

貝塚中学校校長 清田 正美

学校の周囲の木々も緑の葉を天に伸ばし、すっかり夏らしくなってきました。生徒たちも学習や部活動に励み、日々たくましさが増してきました。

六月二日に行った体育祭では、保護者の皆様をはじめ、地域の方々もたくさん応援にお越し下さり、元氣な選手たちへ温かい声援をいただきました。ありがとうございました。天候が気になる六月の体育祭でしたが、生徒たちの頑張りが天に通じ、すばらしいグラウンドコンディションとなりました。昨年度に続き、各学年六クラスのため、学級全体で一つの色とすることができ、紅白の競技についても協力と励ましの絆がますます強くなりました。

これから生徒たちは、夏の千葉市総合体育大会や各発表会に向けてそれぞれが

子どもたちは幸せ者

桜木小学校校長 土屋 清

育成だよりがお手元に届く頃、電力事情に何かしらの変化が生じているのでしょうか。確かなことは、水泳学習真っ盛りで子どもたちのあがる水飛沫が真っ青な空と白い雲のキャンパスに虹色の宝石となつて一瞬の輝きを見せている7月が始まっているということでしょう。

この水泳学習による水の事故はゼロで当たり前であり、あつてはならないことです。しかし、当たり前のことを当たり前に結果として示すために、関係する人々によるセーフティネットワークが複雑に張り巡らされているという仕組みが存在しています。

育成委員会という組織は、まさに青少年の日常に張り巡らされたセーフティ

「心のふるさと」として

北貝塚小学校校長 浅野 千秋

「かつかつかつ、白は勝つ。」

ある日の放課後、体育館前の広場で、下校途中の一年生の女の子数人が、ランドセルを横に置き、輪になり大きな声を出しています。両手を水平に広げ、次第

ひたむきな練習を積んでいきます。どの競技や発表でも自分の力をしっかりと発揮できると思っています。総体・発表会の応援もどうぞよろしく願います。

さて秋の行事になりますが、十月三十一日（水）は、「貝塚祭」（発表会や合唱コンクールなど）があります。初めて「千葉県文化会館」を会場としての行事です。たくさんの方の保護者の方や地域の方々に生徒の活躍の場を見ていただけるようにと観客席が多くある会場を設定致しました。どうぞ秋にも元氣な生徒たちの発表をご覧いただければ幸いです。

ネットワークといえましょう。こぼれ落ちそうな宝物をその大きさに合わせてネットを張り巡らせ、「大丈夫。一緒に進もう」と温かさや安心感を提供する組織ともいえるのでしょうか。

学校教育もこの地域の皆さんが青少年に提供する温かさや安心感、その土台の上に成り立っています。また、少子化と核家族化が進む中で家庭教育も然りでしょう。

桜木小学校運動会恒例の観覧席の場所取りも、例年以上に整然と進みました。保護者の皆様を含む地域の教育力の高まりを感じました。このような姿のバックボーンに育成委員会のたゆまない日常の取組があると感じています。桜木小学校の全教職員心より感謝いたします。なによりも、この地域に育つ子どもたちは幸せ者です。

に膝を曲げていく仕草、運動会の応援団の動きを見事に再現していました。「もう一回！ かつかつかつ！」

運動会は北貝塚小学校の特色ある活動の一つだと自負しています。本校の運動会は毎年五十人もの実行委員児童によって企画・運営されています。また、気合の入った応援団がリードする応援合戦は、毎年様々な工夫がされ、児童にとつて憧れの活動でもあります。

P.T.A.の役員や地域の方々の絶大な協力を頂いて実施する運動会には、今年も本当にたくさんの方々が応援にきてくださいました。

そして今年度、北貝塚小は創立四十周年を迎えます。一つ一つの行事が記念すべき年の思い出となります。入学式や運動会、そして十一月に予定している記念式典等を通して、この北貝塚小学校を自分の「ふるさと」として意識していくことを期待しています。地域と共に歩み、そしてふるさととして大切にしようとする学校でありたい、そう願って止みません。

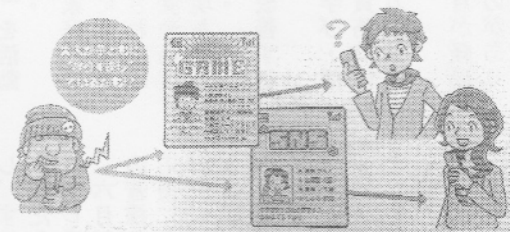
貝塚中学校

ケータイ安全教室

5月18日(金)に「ケータイ安全教室」をNTTドコモ 水口さんを講師に迎え1、2年生対象に行いました。

中学生の携帯給電話保有率も年々上昇し携帯電話によるトラブルも報告されています。

「なりすましメール」「有害サイトへのアクセス」「ゲームサイトで高額な請求」など中学生が陥りそうなトラブルをビデオを見たり具体的に教えていただきました。



桜が丘特別支援学校との交流活動

桜木小学校

本校では、昭和六十三年より学区内にある桜が丘特別支援学校との交流学習が行われてきました。

今年度も三・四年生の「総合的な学習の時間」を活用して、九学級が二クラスずつに分かれて交流をする予定で、その第一回目が六月八日に実施されました。

当日は、桜が丘特別支援学校の子どもたちと共に楽しく過ごすことができるよう、ペアの子を決め、簡単なゲームや合奏などを楽しみました。

この活動を通して、『理解』『思いやり』『共存』『自己発見』等、通常の教科の学習では身に着けることのできない、多くのねらいを設定していますが、無理をせず、自然な交流を目指しています。

交流で培った気持ちが十年、二十年後につながることを期待しています。

平成24年度 育成会活動方針

地域住民の青少年問題に対する共通の理解を深め、地域における青少年問題関係機関・団体の相互の連絡調整を図りながら地域ぐるみで青少年の健全育成活動を総合的に推進する。

①豊かな個性と自立・協調の精神を育て、地域ぐるみで21世紀に活躍できる青少年の健全育成を推進する。

②大人が率先して、マナーやモラルの低下を是正する努力をする。また、挨拶の励行や青少年に悪影響

を与え、その浄化に努める。

③児童・生徒をとりまく危険性についての研修を行い、さまざまな被害から子どもたちを守る。

④「朝ごはん」をきちんと食べるなどの家庭教育の充実を図り、子育てにおける家庭教育の啓発につとめる。

⑤近所や各地域で気軽に相談できる環境作り、地域で児童・生徒の安全を守るための取り組みを積極的に推進する。

大成功に終わった運動会

北貝塚小学校

5月26日(土)、本校でも運動会が行われ、多くの保護者やPTAの役員の方の協力の下、迫力のある運動会となりました。オリンピックの歴史をテーマに組み込んだ6年生の組体操、武術(空手)の動きを組み込んだ5年生の集団演技など、招待した敬老席の方から「北貝塚小の運動会は毎年趣向が凝らしてあり、見ていて飽きません」とのお言葉もいただきました。

また11年前から原町の水田を借りて行われている5年生の田植え。6月に入り、稲の観察学習も行なわれ、子どもたちは「米作り」の苦労が肌で感じられています。

メダカの学習にあたり「だるま」「東天紅」といった珍種を寄贈してくださるかたもあり、地域の多くの方のご支援、ご協力を得ています。

今年度の主な行事予定

- ◎7/7 若葉区ブロック研修会(会場千城台西中)
- ◎7/21~8/31 夏休み対策活動(点検活動・巡視)
- ◎8/4 デイキャンプ(協力会)
- ◎8/11~8/12 サマーキャンプ(青少年相談員)
- ◎9/3 交通安全指導(福祉交通安全部会)
- ◎9/15 青少年の日・家庭の日
- ◎10/20 貝塚中バザー
- ◎12/8 地域ぐるみ一斉パトロール
*パトロールのご参加・ご協力
お願いいたします。
- ◎12/22~1/6 冬休み点検活動
- ◎2/2~2/24 書き初め展開催(健全育成部)
- ◎3月 育成だより33号発行(広報部)

編 集 後 記

広報部長になりました前島です。昨年度から進めてきましたホームページが本格的に運用をすることとなりました。育成だよりバックナンバーも全て掲載されています。まだまだ形になっていない箇所が多々ございますが、育成だより同様に地域の青少年の育成に貢献できるようにゆきます。

貝塚中学校青少年育成委員会ホームページへのアクセスは「貝塚中学校 青少年」で検索、または、「<http://shell-ikusei.jp/>」のアドレスでアクセスしてください。

広報部会 前島 孝夫